



## ガクチカをご存じですか？

**ガクチカとは**・・・「学生時代、何に一番力を注いだか」を受験の面接で聞かれる重要なテーマです。高校生を中心として、この質問に答えるべく、勉強、部活、社会活動に日々向き合っている学生が増えています。最近では、ただボランティアをした事がある程度では評価されず、「この人は、その学びからうちの組織に何をもたらしてくれるか?」、「この人のモチベーションの源は何か?」まで確認される場となっております。

**ボランティアの考え方**・・・多様な生き方が尊重される現代において、ボランティアには様々な種類、団体、考え方があります。当院では、シスターに支援をして頂いていた昭和の時代より、教会から多くのボランティアの方々にお越し頂き活動をしてもらいました。2022年より一般のボランティアを募集し、2023年より自主型活動に切り替え、自分たちが行いたい活動を毎回選んで頂き、自主的に活動していただいております。

ボランティアの主な特徴として、掃除、消毒を主な活動としている方、書類作成、本棚の整理など事務処理をしてくれる方、パソコン操作の得意な方、外来患者の案内（午前中）・入院患者との交流（午後）の好きな方、思いつかないようなアイデアを提供してくれる方など様々なスキルをお持ちの方々が在席されております。

**地域包括ケアシステムの中でのボランティアとの協働**・・・地域包括ケアとは、医療や介護が必要な状態になっても、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した生活を続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される」という考え方です。その中で、病院とボランティアも一緒に地域のために貢献する活動をするようになりました。学生に於いても同じことが言え、最初に挙げたガクチカのために来られた生徒も間接的、直接的を問わず支援してくれております。特にZ世代の力を発揮し、いろいろと私たち職員に教えてくれます。

ガクチカを今の自分に置き換えると、合格する回答を持ち合わせているのか、今後の人生について考えさせられました。

ボランティア担当窓口：患者家族支援室 宮崎